

デイサービスセンターしらはまの家 第13回運営推進会議

日時 2022年 5月

新型コロナウイルス感染症予防の為、書面にてご報告致します

議題

(1) 施設運営状況について

営業日 月～土・祝日（日曜定休）
※年末年始休業

定員 10名/日

営業時間 8:30～17:30 サービス提供時間 9:00～16:00

職員 管理者1名、生活相談員・介護職兼務1名、介護職員専従4名、
機能訓練指導員1名 計 7名

(2) 利用者様利用状況 ※2022年 5月5日現在 人数・・・16名

ア 利用者介護度別利用人数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1名	4名	7名	2名	2名	0名	0名

イ 曜日別利用人数

月	火	水	木	金	土
9名	5名	9名	8名	7名	6名

ウ 性別利用者人数

男性	女性
0名	16名

(3) 活動状況

<本年度の年間行事>

- 4月 フラワーアレンジメント
- 5月 夏野菜の植え付け
- 6月 石鹸デコパージュ
- 7月 たこ焼きパーティー
- 8月 アクリルたわし作り
- 9月 敬老会
- 10月 雑巾作り
- 11月 ポチ袋作り
- 12月 クリスマス会
- 1月 タオルハンカチでポーチ作り
- 2月 節分
- 3月 お茶会

(4) ヒヤリハット・事故報告

<ヒヤリハット>

【事例】 職員の見ていないところで利用者様同士の（AさんがBさんに買ってきてほしいと頼んだ商品）食べ物のやり取りが行われ、Bさんが「Aさんに代金をもらっていない」と不満を漏らしていた。

双方のケアマネージャー様に相談し、その後の対応についての返答を待っている間に利用者様の間でデイサービスの利用中に代金の支払いが行われていた。

大きなトラブルに発展することはなかったが、事業所内で物のやりとり、金銭のやりとりが行われた。

【対策】 物品のやり取りを未然に防ぐための対策として、契約時にご本人様、ご家族様へ物品の受け渡しについてはお断りしていることをお願いしたり、年に2～3回ほど同様の内容の文書を配布したりしています。

【事例】 車椅子使用されており、歩行が困難な利用者様をベッドへ誘導、介助にてベッドへ臥床された後、1人でベッドから降りようとしていた。職員が気づき事故には至らなかった。

【対策】 利用者様の行動予測、職員間で情報共有し、見守りを徹底する。

【事例】 帰りの際に利用者様の連絡帳をお返しするのを忘れた。

【対策】 連絡帳をお返しする際には、必ずお名前をお呼びしながら直接お渡しする。利用者様が送迎車に乗車され、出発する間には室内にお忘れ物がないか確認をおこなう。

<事故>

(事故に至る事案はありませんでした。)

※ヒヤリハット・事故が発生した際には必要に応じて速やかに関係機関に報告を行い、当日中に職員間で原因・対策などについてカンファレンスを行い、再発防止に努めています。

(5) 避難訓練実施状況

実施日時：2022年3月14日（月） 14：00～

訓練想定：地震により津波警報が発令

訓練全体の評価：海拔 21m の国府防災倉庫に車で避難した。避難誘導を始めてから
防災倉庫へ全員（利用者 9 名、職員 3 名）が到着するまでに 8 分 6 秒か
かった。

※1m 津波 到着時間 11 分

※最大津波 到着時間 16 分

※最大津波高 12m

（6）その他

〈新型コロナウイルス感染症対策について〉

利用者様、職員、来所者様の検温、手指消毒、事業所内、送迎車消毒の実施。室内の換気、
次亜塩素酸空気清浄機使用、飲食時のパーティション設置、レクリエーション内容の変更
などの対策を引き続き実施。

（7）地域住民の方からのご意見

・コロナウイルスの影響で行事やイベントなど実施できないこともあると思いますが、高
齢者のみなさんが楽しみをもって参加できる場の提供に努めてもらいたい。

・地域にこのような施設があるのは心強いことであると思うので、これからも地域のため
に頑張ってもらいたい。

とのご意見をいただきました。

★次回、第 14 回運営推進会議は 2022 年 11 月の予定です。